

令和7年度

一般会計補正予算

2億6596万円を追加し

総額

174億5540万円

市内の活性化を図るため

中小・小規模企業振興条例を可決

市民の命を守るため

高規格救急自動車を更新



取得予定価格

2629万円

高度な救命処置を行う車両の更新で、人工呼吸器や除細動器（AED）などの医療機器を備えます。救急現場での応急処置から、搬送中の救命処置まで対応可能です。

補正予算

333万円増

国勢調査費

国勢調査の事務負担軽減のため、会計年度任用職員を任用する人件費。

問 国勢調査は国からの事務委託であるが、なぜ一般財源による補正予算を計上したのか。
答 国からの委託金は最終的に全額交付される見込みであるが、現時点では内示額しか確定していないため、不足分を一般財源で補正したものです。



エアコン設置予定の
広田小学校

問 エアコン設置について、普通・特別教室の他、体育館への設置の予定は。
答 国からの補助金の条件にある体育館の断熱等、大規模な改修が必要となるため段階的に整備を行う。

補正予算

9000万円増

小学校改修事業費

広田小学校の特別教室エアコン設置工事に伴う高圧受電設備（キュービクル）の設置工事を実施するもの。

議案可決

郵便局指定

陸前高田市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定について

マイナンバーカードの電子証明書更新などの行政手続きを矢作郵便局と広田郵便局で行えるよう指定するもの。



11月からマイナンバーカードの更新等に対応

問 マイナンバーカード電子証明書の更新業務などを郵便局で始める理由や市の対応は。
答 更新件数増加に対応するため、矢作・広田郵便局で業務を開始する。更新ができず、マイナ保険証が利用できない場合は資格確認書の送付や代理人手続きで対応する。



中小企業振興条例を可決！！

陸前高田市中小企業・小規模企業振興条例制定の背景として、東日本大震災の第2期復興・創生期間終了を見据えた中で、中小・小規模企業支援を今後も継続的に進めていくためには、制度的な整備が喫緊の課題となっていました。また、国の小規模事業者支援推進事業補助金の交付要件の一つとなることから、地方

自治体による振興条例の制定が求められていました。この条例により、中小企業などの振興施策を推進し、市の産業基盤の安定化と強化を図ることで、市民の豊かな生活に寄与することを目指しています。



条例全文をご覧
いただけます

国へ意見書を提出

我が国の主食であるコメの十分な生産体制を構築するとともに、コメの価格と供給の安定を図るよう求める意見書を可決し、国に提出しました。



意見書をご覧
いただけます



脱穀作業の様子

第2回定例会は、6月12日から27日までの16日間の会期で開催しました。

斎苑火葬炉等の改修工事費などの予算繰越報告4件、専決処分3件と執行前提案2件、条例案2件、補正予算案5件を承認・可決しました。一般質問には9人の議員が登壇し、財政運営や地域経済の活性化、子育て支援や防災対策など、市政の現状や課題について活発な議論を交わしました。

さらに委員会発議として、「中小企業・小規模企業振興条例の制定」と「消費者と稲作農家が共生できる政策を求める意見書」の2件が提出され、いずれも可決しました。